



### 各部の名前

<全体>

PANテーブル  
傾き (YAW) 調整リング  
カメラ本体  
TILT 固定ねじ  
エンクロージャー  
ドームカバー  
マイク穴 <WV-U21300-V2L>  
microSDのシンボル microSDスロット

<接続端子>

RJ45 ネットワーク端子

<カメラ本体>

取付方向指示マーカ (TOP⇩)  
●壁取り付けのときには上側となります。

PANテーブル  
IR LED Light (2か所)

取付方向指示マーカ (FRONT⇩)  
●FRONTがカメラの正面 (i-PROロゴ側) となります。

取付方向指示マーカ (FRONT⇩)  
●FRONTがカメラの正面 (i-PROロゴ側) となります。

▼「J」マーク  
●画面下側方向となります。

PAN テーブル 固定ねじ穴  
INITIAL SET ボタン (初期化ボタン)  
WIDE ボタン  
LINK ランプ  
TELE ボタン  
ACT ランプ

内蔵マイク <WV-U21300-V2L>

以降の説明は例としてWV-U2142LAを使用しています。

### Step1 準備をする

[1] エンクロージャー固定ねじ2本を緩め、カメラ本体からエンクロージャーを取り外す。

[2] 必要な場合は「microSDメモリーカードの取り付け・取り外し」を参照してmicroSDメモリーカードを挿入する。

エンクロージャー固定ねじ (2か所)

エンクロージャー

側面ケーブル通し穴

側面ケーブル通し穴

**重要**

- けが防止およびケーブル保護のため、側面ケーブル通し穴はエッジにならないようにヤスリなどで仕上げてください。

●側面ケーブル通し穴を使用する場合  
天井または壁にケーブルを露出配線するときは、エンクロージャーの側面ケーブル通し穴を加工して側面からケーブルが出るようにしてください。

### Step2 設置面を加工する

設置面に穴をあける。(ねじ穴2か所/ケーブル通し穴1か所)

**メモ**

- 壁面に取り付けの場合、型紙の「↑T (TOP)」マークが上に向くようにして穴をあけてください。
- 天井に取り付ける場合、型紙の「⇩F (FRONT)」マークが正面 (i-PROロゴの方向) に向くようにして穴をあけてください。
- 側面ケーブル通し穴を使って配線する場合は、設置面のケーブル通し穴の穴加工は不要です。

ケーブル通し穴 (φ30 mm)  
20 mm  
40 mm  
固定用ねじ穴 (カメラ固定位置)  
46 mm

取付方向指示マーカ (TOP⇩)  
カメラ固定位置  
取付方向指示マーカ (FRONT⇩)

### Step3 ケーブルを接続する

**重要**

- 本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブまたはPoE給電装置です。
- ケーブルを接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。

100 m 未満  
Ethernet ケーブル (カテゴリ 5e 以上、ストレート、4 対 (8 芯))

**メモ**

- コネクタ収納部が狭いため、Ethernetケーブルは右図のコネクタサイズ以下のものを使用してください。

ストレート部 30 mm  
40 mm  
9 mm  
13 mm

### Step4 固定する

固定用ねじ (2本) (M4: 現地調達) でカメラを固定する。  
(最低引抜強度 196 N (20 kgf))

スイッチボックスに取り付ける場合  
カメラ固定位置

固定用ねじ (2本) (M4: 現地調達)

### Step5 調整する

[1] カメラの電源を入れる。

[2] 弊社技術情報ウェブサイトの「IP簡単設定ソフトウェア」 <管理番号: C0123> または 「i-PRO設定ツール (iCT)」 <管理番号: C0133> をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。

[3] カメラの向きを調整する。

① TILT固定ねじを緩めます。

② ネットワーク上のPC画面を見ながら、水平 (PAN) 角、垂直 (TILT) 角、傾き (YAW) 角を調整します。

水平 (PAN) 角: ±180°  
垂直 (TILT) 角: -30° ~ +85°  
傾き (YAW) 角: ±100°

**メモ**

- カメラを壁に取り付けた場合、画像は上下が逆になっています。設定メニューの「画像回転」を「180° (上下反転)」に設定することで、カメラから表示される画像を反転させることができます。設定メニューの「画像回転」の設定については、「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。
- 垂直角をカメラレンズが水平に近い位置 (75度以上) にした場合、画像の一部が二重に見えたり、夜間の撮影時にIR LED Lightの反射が画面に見えたりすることがあります。このような場合は、垂直角を小さくしたりズーム倍率を調整したりしてください。
- カメラを調整するときは、IR LEDシートを指で触らないでください。

③ 向きを調整したあと、TILT固定ねじを締め、カメラ部分を固定します。  
推奨締付トルク: 0.59 N・m (6 kgf・cm)

[4] カメラのズーム倍率を調整する。  
画面を見ながら、TELEボタンとWIDEボタンでズーム倍率を調整します。

**メモ**

- TELEボタン、WIDEボタンを離してから約3秒後に、自動でオートフォーカスが実行されます。オートフォーカス実行中はカメラに触れないでください。
- エンクロージャーを取り付けると、フォーカスが少しずれる場合があります。その場合はエンクロージャーを取り付け、保護フィルムを取り外したあとに、設定メニューからオートフォーカス機能を動作させてください。
- 解像度を640×360より上に設定している場合は、ズームの倍率によって画質が劣化することがあります。詳細は弊社技術情報ウェブサイト<管理番号: C0124>を参照してください。

TILT固定ねじ  
水平 (PAN) 角  
傾き (YAW) 角  
傾き (YAW) 調整リング  
垂直 (TILT) 角  
PAN テーブル  
IR LED シート  
WIDE ボタン  
TELE ボタン  
防護シート

[5] エンクロージャーを取り付け、エンクロージャー固定ねじを締めて固定する。  
エンクロージャーのi-PROロゴを、本体の取付方向指示マーカ (FRONT⇩) に合わせて取り付けます。  
推奨締付トルク: 0.59 N・m (6 kgf・cm)

**メモ**

- エンクロージャーを取り付けるとき、カメラの向きが変わらないように、あらかじめエンクロージャー固定ねじの位置を合わせたうえで設置面に対してまっすぐ取り付けてください。カメラの向きが変わってしまう場合は、付属のPANテーブル固定ねじをPANテーブル固定ねじ穴 (各部の名前) を参照してください) に挿入して締めて固定してください。  
推奨締付トルク: 0.59 N・m (6 kgf・cm)
- カメラ本体にエンクロージャーを取り付ける際、エンクロージャーの内側に防護シートがついていることを確認してください。

取付方向指示マーカ (FRONT⇩)  
エンクロージャー  
エンクロージャー固定ねじ (2本)  
ドームカバー  
防護シート

[6] 設置完了後、ドームカバー表面の保護フィルムを取り外す。

### microSDメモリーカードの取り付け・取り外し

■microSDメモリーカードを取り付ける

① カメラよりエンクロージャーを取り外します。

② microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッという音を確認します。

**メモ**  
microSDスロットの表面 (microSDのシンボルと同じ面) より飛び出していないことを確認してください。

③ エンクロージャーをもとの位置に取り付けます。

microSDのシンボル  
microSDメモリーカード  
microSDメモリーカードの後端  
microSDスロット

■microSDメモリーカードを取り外す場合  
取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。

① エンクロージャーを取り外します。

② microSDメモリーカードを音が出るまで押し、飛び出さないように指で押さえながら、microSDスロットから取り外します。

③ エンクロージャーを再度取り付けます。

**重要**

- microSDメモリーカードを取り外すときは、必ず設定メニューの[SDメモリーカード]タブで「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定してから取り外してください。取り外したあとに「SDメモリーカード」を「使用する」に戻してください。設定メニューについては、「取扱説明書操作・設定編」をお読みください。

**メモ**

- i-PRO機器専用 microSDメモリーカードの使用を推奨します。
- 本機でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットのしかたは「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。